

令和元年度 組織目標管理

市民文化部 文化財課

部の使命	1 市民満足度の向上を図るとともに、職員が喜びと誇りを持てる職場づくり。 2 「みんなでつなごう市民力」をモットーに安全安心な協働によりまちづくりの一層の推進。 3 市民文化の創造と振興、並びに伝統文化の保存継承を図る。				
課の使命	本市の管理する世界遺産及び博物館の管理運営、並びに文化財の保存、維持管理及び活用のための必要な措置を講じ、もって市民の文化水準の向上に資する。				
分類	項目 ※部又は課	達成水準(どの水準まで)	達成手段(どのように)	達成度	達成状況、未達成原因及び改善策
組織目標	1 玉陵、識名園、歴史博物館、壺屋焼物博物館の入園・入館者の増	入園・入館者 182,790人以上 ※基準年度(平成28年度)の入園・入館者数179,206人の2%増	(1)常設展の充実 (2)企画展の実施 (3)世界遺産解説会の開催 (4)観光関係団体との連携 (5)地域と連携したイベントの開催	達成	令和2年2月末現在の4施設の入園者数は212,928人で、目標を30,138人上回っている。 目標達成の大きな要因は、首里城火災の影響による玉陵、識名園の入園者の大幅な増である。
	2 収蔵庫の確保及びあり方の検討	(1)那覇市民会館に収蔵している遺物の移転先の考え方の整理を行う。 (2)埋蔵文化財センター(仮称)建設に向け、規模・予算等の整理を行う。	ワーキンググループの開催	達成	第1回WG会議 仲井真収蔵庫の移転先をエコマール那覇プラザ棟とし仲井真収蔵庫を撤去。めおと橋保育所を資料整理室、収蔵庫として改修。 第2回WG会議 今年度の取り組みと「浦添市歴史にふれる館」視察報告及び市民会館収蔵出土遺物の保管場所の検討